

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

5年 3月 28日

事業実施地区	篠ノ井西寺尾地区（杵淵区、西寺尾区）
事業名	西寺尾地区史跡・名所巡り案内看板設置工事
団体名及び 代表者名	(団体名) 西寺尾地区史跡・名所巡り案内看板設置委員会 (代表者名) 寺尾 充 (連絡先) (026) 292-9432

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

昨年度までに、地区の史跡・名所めぐりのリーフレットができ、さらにガイドブックにまとめられている。それにもなって増えた、史跡・名所を巡る地区内外の人に史跡・名所の場所を示し、地区の人には、史跡・名所の存在を知ってもらえるように看板を設置する。	【事業完了日】 令和5年3月22日 【総事業費】 250,800円 【補助金額】 220,000円
--	--

※活動状況のわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

リーフレットを手に、史跡・名所を巡る人を見かける。場所を聞かれたときに案内しやすくなった。「地区の人からは、すっきりと見やすい看板でいい。」との声をかけていただく。これを機会に来年度は史跡・名所巡りを計画したいという声がある。史跡・名所を敷地内に持つ事業所では、おたよりで看板設置を紹介し見学を呼び掛けた。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	業者と看板の形状・場所を打ち合わせ、現地で検討しながら実施し、すっきりと見やすい看板になった。			

■今後の取組予定

<ul style="list-style-type: none"> 今後、地域委員会（地域振興部会）で、看板の管理をしていく。 史跡の整備活動が位置づいていない箇所については、地域委員会で行う。 地区のいろいろな活動に史跡めぐりを位置付けていく。

看板の設置について



事業所の裏にある古井戸が「篠ノ井の史跡・名所巡りガイドブック」に掲載されていますが 11/21 に看板が設置されました。歴史に興味のある方は立ち寄った際、是非ご見学ください。

<設置看板と工事>

a



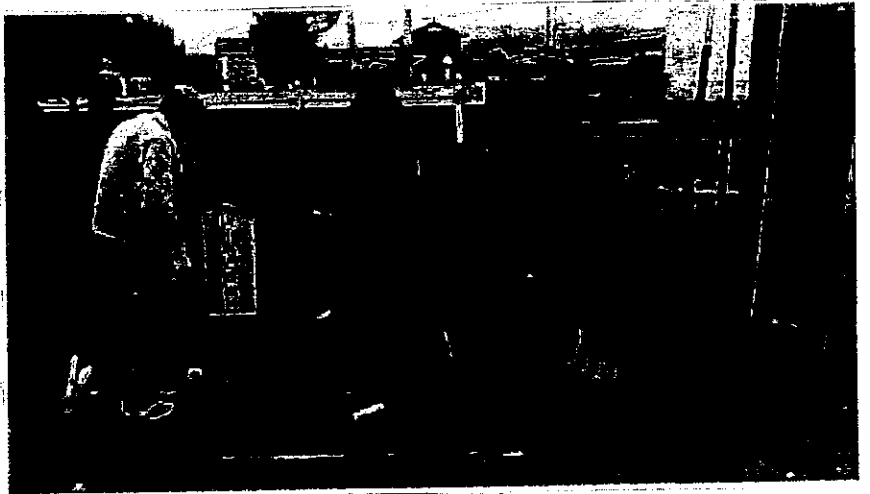
b



c



d



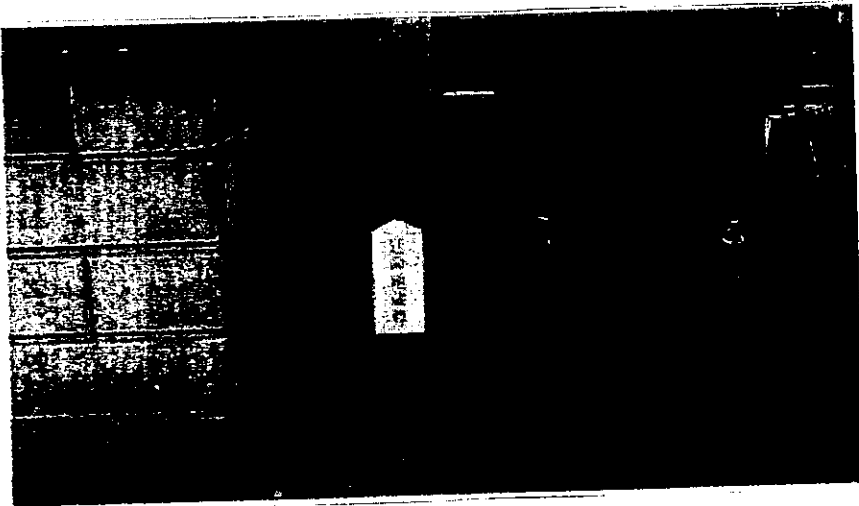
e

<検討>

・敷地内注意看板

「この先私有地につき
お静かに見送ってください」

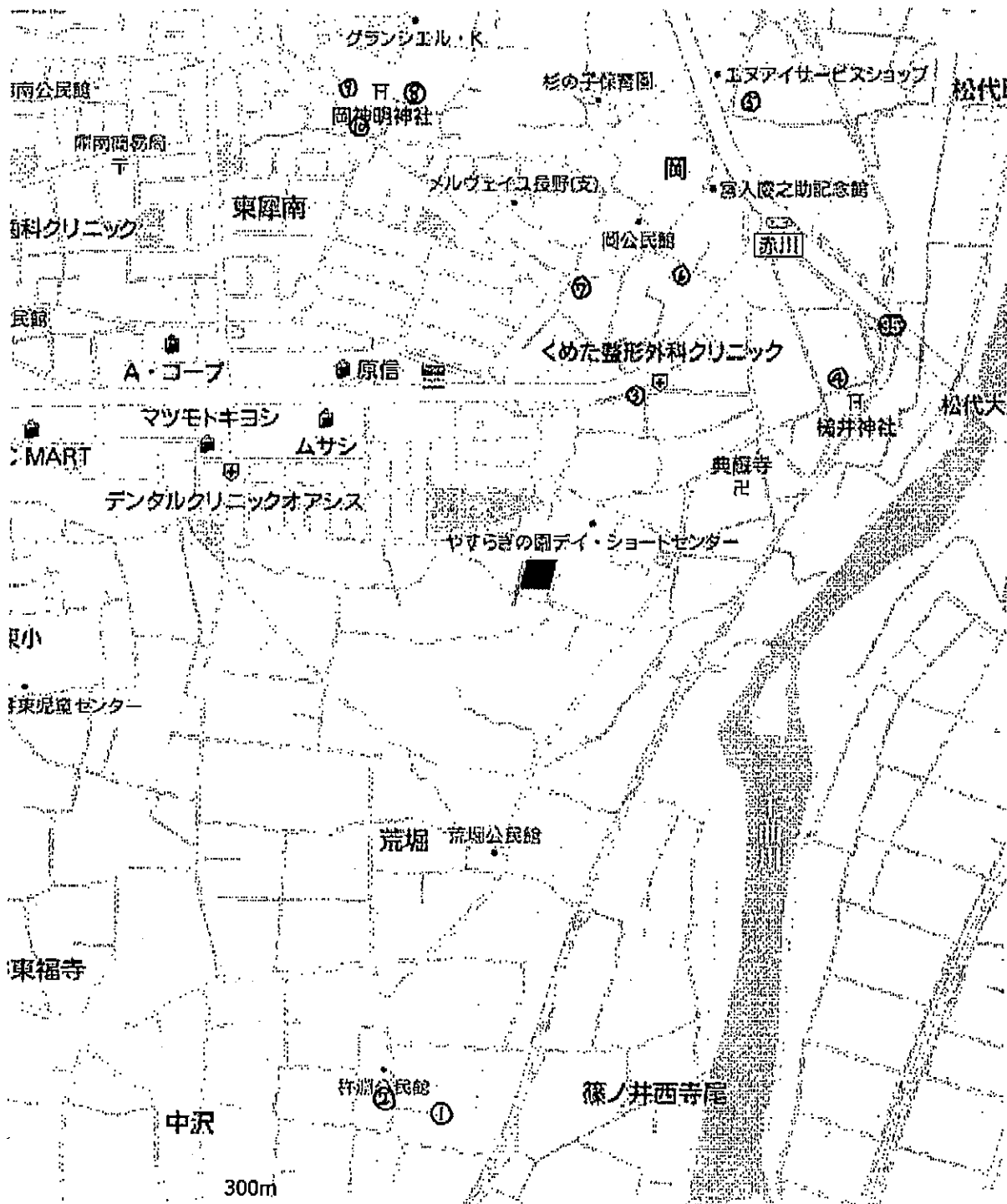
・草刈等. 整備



※ここにメモを入力できます。

A4横

A4縦



(C)ZENRIN DataCom, (C)ZENRIN

©NTT Resonant Inc.

- ①社宮司 (杵淵) ②延命地藏尊 (杵淵) ③庚申塔と道祖神 (新田)
- ④北村の高井戸 (北村) ⑤赤川神社 (岡) ⑥虚空蔵菩薩 (岡)
- ⑦馬頭観世音 (岡) ⑧常松庵跡 (神明) ⑨三峰社 (神明) ⑩庚申塔と道祖神 (神明)

支所発地域力向上支援金 事業評価(篠ノ井支所)

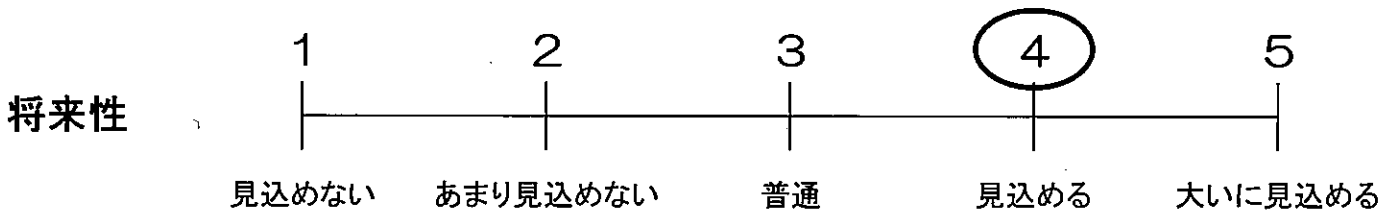
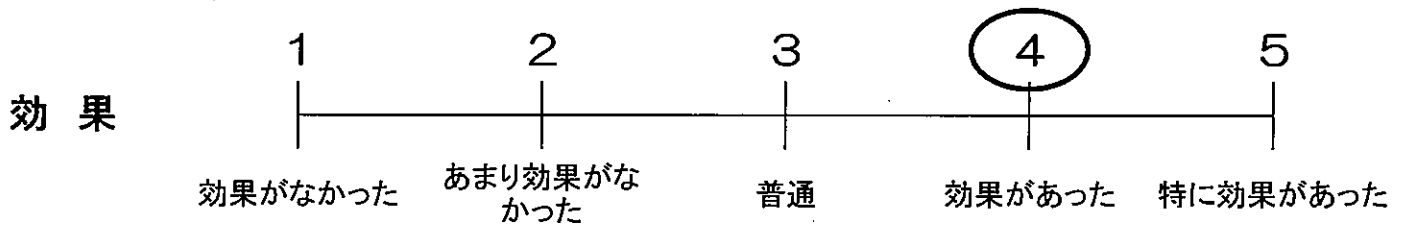
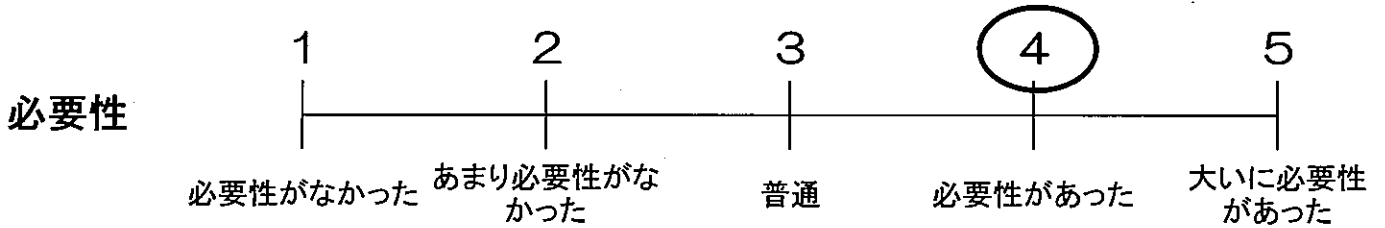
5年 3月 29日

事業名	西寺尾地区史跡・名所巡り案内看板の設置工事
------------	-----------------------

団体名	西寺尾地区史跡・名所巡り案内看板設置委員会
------------	-----------------------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	教育・文化活動
-------------	---------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

篠ノ井歴史の会が当該支援金により作成した「篠ノ井の史跡・名所巡りガイドブック」などリーフレット等を片手に訪れる方が増え、その方に案内しやすく、また、住民に改めて認識していただくために分かりやすく案内看板を設置したものである。

篠ノ井地区は史跡・名所のリーフレット等が充実しているため、それらを片手に訪れる、事前に、あるいは事後に学習するなどの方法がとれるため、今回のように案内看板に説明文はないが見やすさに重点を置く方法も「あり」と思う。

今後はこれを機会に、史跡・名所巡りを実施するなど、積極的に活用いただきたい。